



NPO FINE 第19回講演会交流会 第2回先端技術セミナー

『カーボンナノチューブとイノベーション』 ～生成、構造、機能と応用そして社会的価値～

カーボンナノチューブ(CNT)は、カーボン(炭素)のみで出来ている直径が「ナノ」メートルの「チューブ(筒)」状の物質で、その特性がファイバーとしては最強で、電気の伝え易さは銅よりも高く、熱の伝わり易さはダイヤモンドを上回る。しかも高熱に耐えてアルミニウムより遥かに軽い。電子放射性が良く、半導体の特性を持たすことができる。水素を吸着する能力がある。日本発のナノテク素材として多くの応用が期待され実用化研究・開発が行われています。

今回は、カーボンナノチューブの生みの親である信州大学 工学部教授 遠藤守信先生に、カーボンナノチューブの発見の経緯から、その各種形態と特性・特徴、製造法、応用製品開発の現在と未来について、さらにCNT社会学まで広く分かり易く解説していただきます。

また、講演会終了後、恒例の参加者同士の交流会を行います。

開催概要	
日時	平成17年11月17日(木) 16:00～19:00
会場	八王子先端技術センター「開発・交流プラザ」会議室 (東京都八王子市旭町 10-2TCビル5階 JR 八王子駅北口下車 徒歩2分)
参加費	3,000円(ただし、学生500円、NPO FINE 会員: 1,000円、STF 会員: 2,000円 資料代、交流会参加費を含みます。)
主催	NPO法人超微細化学システム技術研究協会(NPO FINE) 首都大学東京大学院理学研究科伊永研究室 八王子市
後援	(社)TAMA産業活性化協会、サイバーシルクロード八王子
協賛	(財)相模原市産業振興財団、八王子商工会議所、相模原商工会議所、立川商工会議所、青梅商工会議所、町田商工会議所

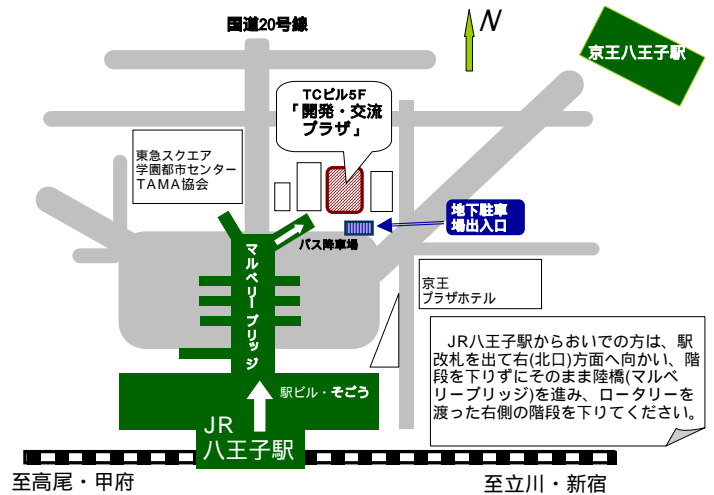
プログラム	
講演 (16:00～17:30)	『カーボンナノチューブとイノベーション』 ～生成、構造、機能と応用そして社会的価値～ 講師：信州大学 工学部教授 遠藤守信 カーボンナノチューブ(CNT)の発見の経緯から、その各種形態と特性・特徴、製造法、応用製品開発の現在と未来について、さらにCNT社会学まで広く分かり易く解説していただきます。
交流会 (17:40～19:00)	飲み物を飲みながら、参加者同士の懇親交流を行います。産産、産学等の交流にお役立てください。

会場のご案内

八王子先端技術センター「開発・交流プラザ」 会議室

(東京都八王子市旭町 10-2 TCビル5階
JR 八王子駅北口下車 徒歩2分)
電話/FAX 0426-48-3276

駐車場はございません。八王子駅北口駐車場(有料)などをご利用いただくか、公共交通機関をご利用ください。



(講演会についてのお問い合わせは、NPO FINE事務局にお願いいたします。)

申し込み・問い合わせ先

NPO法人超微細化学システム技術研究協会(NPO FINE)

〒192-0397 東京都八王子市南大沢 1-1 首都大学東京大学院理学研究科伊永研究室内

電話 0426-77-8541 FAX 020-4664-3346 <http://www.npofine.com/> npofine@at.wakwak.com

申し込み方法 (定員50名になり次第、締め切らせていただきます。)

ホームページ <http://www.npofine.com/> の申し込みフォームから申し込みをお願いします。また、下の申込書の内容をメール npofine@at.wakwak.com、またはFAX(020-4664-3346)で申し込むことも出来ます。

なお、FAX(020-4664-3346)は、NTTなどの電話料に加え、加算料金がかかります。FAX送信毎に10.5円(税込み)と、電話会社・地域により30~46秒毎に10.5円が加算されますことをご確認ください。また、一部電話(JCOMなど)では接続できませんので、その場合は、FAX 0426-77-8541をご利用ください。

講演会交流会『カーボンナノチューブとイノベーション』

参加申込書 (FAX : 020-4664-3346)

氏名		会員種別	会員(NPO FINE) 学生 非会員
勤務先 所属団体・学校			
e-mail			
電話		FAX	
住所			
交流会	参加する	参加しない	
今後、NPO FINEからの情報をダイレクトメールで (受け取る ・ 受け取らない)			
[参考]この講演会を何で知りましたか? ダイレクトメール 共催・講演・協賛団体からの告知 ()		パンフレット 新聞・雑誌 ()	NPO FINE ホームページ ()
その他メディア ()		ポスター ()	
インターネット ()		その他 ()	